



## 政令市初の許可書の廃止及びクレジット決済による 手数料納付の確立によるオンライン化の飛躍的な拡充！ ～危険物・石油コンビナートに関する全ての申請・届出のオンライン化を実現～

福岡市消防局予防部指導課危険物係 重松 亮太

### はじめに

福岡市は、福岡空港や博多港を含め、国際ネットワークの拠点となる施設が整備されるなど、九州の中核都市として発展してきました。

昭和 47 年に政令指定都市、その後、昭和 57 年に 7 区制（東・博多・中央・南・城南・早良・西）に移行し、現在に至ります。

当市における危険物の情勢としては、令和 6 年 4 月 1 日時点で危険物施設は 1761 施設となっており、博多湾に面した東区の西戸崎地区及び中央区の荒津地区については、石油コンビナート等特別防災区域を指定する政令において、「福岡地区」として指定されています。

本稿では、第 8 回予防業務優良事例表彰において、消防庁長官賞を受賞した危険物・石油コンビナートに係る手続きのオンライン化の取り組みについて、紹介させて頂きたいと思います。



福岡オープントップバスからの百道浜の風景

写真提供：福岡市



福岡市の魅力の一つ：福岡博多屋台

写真提供：福岡市

### 背景

オンライン化の拡充は、申請者の負担軽減だけでなく、職員の事務処理負担の軽減にも繋がるため、双方に大きなメリットをもたらし、全国的にも推進が期待される分野であり、当市消防局においても最重要テーマのひとつに挙げていました。

従来から危険物・石油コンビナートに関する届出については、オンラインによる受付を開始していましたが、許可書の処分通知については、紙に印刷し、公印を押印してから窓口にて申請者に交付していたため、申請等をオンライン化することが困難な状況でした。また、手数料徴収のオンライン化を確立できておらず、窓口に行かなければ手数料納付ができない体制であったため、関係事業者から手数料関係についてもオンライン化の要望が寄せられていました。

このような背景から、上記の「窓口ありきの手続き体制」を見直すことがオンライン化の飛躍的な拡充に繋がると考え、課題解決に取り組みました。

## 取組の内容

本事案は、段階的に課題解決を行うことで、オンライン化の拡充を図りました。

### ① 政令市初の処分通知のペーパーレス化と申請者への迅速な交付

第1段階として処分通知のペーパーレス化のため、福岡市危険物規制規則の一部改正を行い、政令市で初となる「許可書」を廃止し、申請書に許可の行政処分を明記した押印を行い、オンライン上で返付できるものとなりました。また、本市消防局では、完成検査済証、完成検査前検査済証、タンク検査済証及び少量危険物等タンク検査済証（以下、「完成検査済証等」という。）については、検査場所での交付を可能としているため、オンライン申請の場合、申請者と職員が対面でのやりとりを行う機会が検査時のみとなり、基準に適合していればその場で完成検査済証等を交付することができ、検査後の危険物施設の即時運用を可能としました。

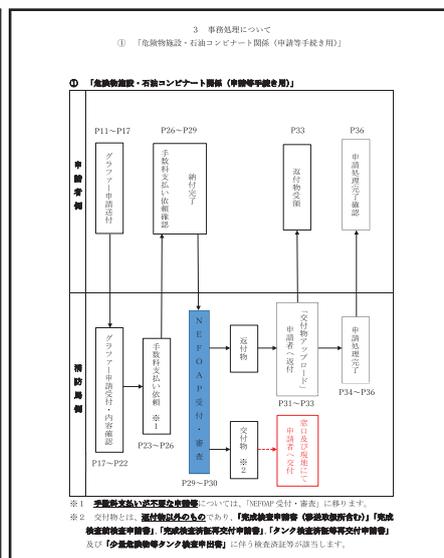


### ② クレジット決済の追加

第2段階として手数料徴収のオンライン化のため、福岡市で導入しているグラフアーススマート申請を活用することにより、クレジット決済による手数料の納付を開始しました。また、窓口で申請を行う場合についてもクレジット決済の拡充を進め、従来であれば納入通知書による金融機関での振り込みのみでしたが、消防本部及び各消防署に設置している「決済用QRコード」を申請者が読み取ることで、申請からクレジット決済完了まで最短3分程度で行うことが可能となりました。



上記①及び②の実施により、危険物・石油コンビナートに関する全ての申請等のオンライン化を実現しました。これに伴い、「危険物施設・石油コンビナート関係オンライン申請等事務処理マニュアル」を策定し、オンライン申請等事務処理の効率化・円滑化を図るとともに、ホームページの作成を行い、オンライン化の拡充に関して周知を図りました。



## 取組の成果

上記取組により、市内の危険物・石油コンビナートに関する申請等のオンライン化率 100%を達成することができました。  
これにより事務の効率化や簡素化ができ、市民・職員の負担軽減に繋がり双方に多大なるメリットをもたらす結果となりました。

また、申請等のオンライン化を実現したことにより、県外関係者や電子化を推進している事業者等幅広い層の方々から業務上大変有益なものとして評価をいただいています。

## 今後について

オンライン化の拡充を行うことができましたが、手数料の納付手段がクレジットカードに限定されていることや、領収証の発行ができないこと等依然として課題は残されています。国及び他都市の動向を注視しながら、市民サービス向上及び当市消防局における事務処理の効率化・簡素化を行うべく検討を重ねていき、今後更なる利便性の向上を目指す所存です。